

わかちあい会と清澄庭園

～静かな日本庭園で、ゆっくりとした時間を過ごしませんか。

自然に触れ、ワークの時とはまた違うものをわかちあえる時間です。～

日時 2019年9月23日（月・祝）

午前 10:00 – 12:00 わかちあい会 終了後昼食（於:コミュニオンハウス）

午後 清澄庭園へ（14:30 解散予定）

※午後のみ参加は出来ません。

持物 クレヨン・お弁当（ゴミはお持ち帰りください）

清澄庭園入園料 150円（65歳以上 70円）

交通費 神保町～半蔵門線清澄白河 170円（所要時間 10分）

申込 コミュニオン事務局へ メール・FAX・はがきで（電話不可）

※午後のみ申込みは出来ません（午前わかちあい会のみ参加の方は申込不要）

締切 9月20日（金）正午

清澄庭園は、三菱財閥創業者の岩崎弥太郎が庭園の造成に着手、隅田川の水を引いた大泉水を造り、周囲に全国から取り寄せた名石を配して、明治の庭園を代表する回遊式林泉庭園「清澄庭園」として完成しました。関東大震災で大きな被害を受けましたが、災害時の避難場所としての役割を果たし、多数の人命を救ったと言われています。

様々な種類の野鳥が生息し、季節の花々やクロマツが池の周囲を覆います。また池の端に飛び石が配置され磯渡りを楽しめます。池にはカメに混じってスッポンが生息していますのでご注意ください。9月半ばは曼殊沙華が咲くようです。到着後は自由に散策していただきます。皆さまのご参加をお待ちしています。

清庭園からちょっと足を延ばすと・・・

解散後、お時間のある方はこの辺りの散策はいかがでしょう。

☆深川江戸資料館

170年ほど前の江戸深川の町並みを再現しています。各家の中には生活道具類が配置され、実際に上がりこみ、手に取りながら庶民の暮らしぶりを感じることが出来ます。観覧料金 400円。清澄庭園より徒歩6分。

☆東京都現代美術館

現代美術専門の公立美術館。施設の大規模改修工事のため、2016年5月30日から休館、2019年3月29日から「MOT+」の別称をもってリニューアルオープンしました。無料のパブリックスペースもあります。「あそびのじかん展」1200円。「コレクション展」500円。「ひろがる地図展」無料。清澄庭園より徒歩16分。

☆おしゃれカフェ

東京の下町と言われる清澄白河駅周辺は、おしゃれなカフェが集まるエリアとしても注目されています。フィーリングの合いそうなお店に腰を落ち着けて、ゆっくり過ごすものいいですね（何店か、地図の★印）。

